

会社のPCは大丈夫？ 他人事ではない進化し続ける サイバー脅威。

セキュアPCレンタルサービス

サービス概要

PCレンタルサービスにサイバー脅威を検知して対応するSophos Intercept X Advanced with XDR (EDR)*を付加し、24時間365日お客様の重要なIT資産を守ります。

世界中で脅威となっている、EMOTET、ランサムウェア、ファイルレス攻撃、ゼロデイ攻撃などあらゆるセキュリティ脅威とは無縁のPC環境をレンタルでご提供します。

※EDRとはEndpoint Detection and Responseの略称です。

ポイント

セキュアPCレンタルのEDR機能により、最新の主要なサイバー脅威から情報を守ります。

- サイバー脅威に対して、従来型のウィルス対策は侵入防御を行い、全体の29%の脅威を防ぐことができますが、残りの71%は防ぐことができません。一方、EDRは侵入後の被害を防ぐ役割を果たします。
- セキュリティリスク検知時にも運用監視(MDR)の専門家がついているため、隔離、分析、対処まで対応し報告致します。自社にセキュリティやITの専門家が居なくても安全安心です。
- Sophos Intercept X Advanced with XDR (EDR)にはNGAVとEDRが統合化されているので現在ご利用のウィルス対策ソフトは不要です

※MDRとはManaged Detection and Responseの略称です。

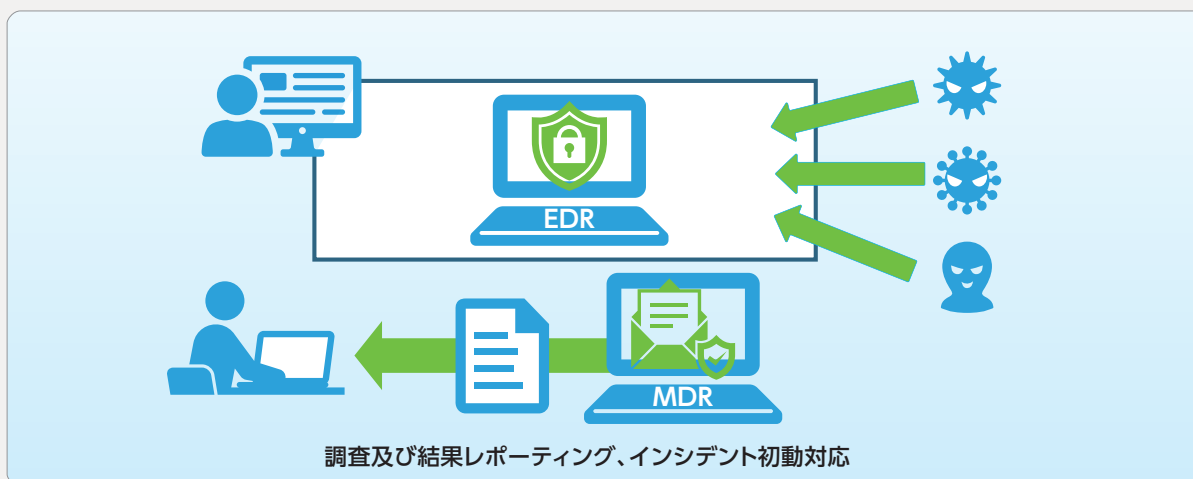
■ 情報セキュリティ10大脅威 上位5位

順位	「組織」向け脅威	初選出年	10大脅威での取り扱い (2016年以降)	前年順位	防御
1	ランサムウェアによる被害	2016年	9年連続9回目	1	○
2	サプライチェーンの弱点を悪用した攻撃	2019年	6年連続6回目	2	○
3	内部不正による情報漏えい等の被害	2016年	9年連続9回目	4	○
4	標的型攻撃による機密情報の窃取	2016年	9年連続9回目	3	○
5	修正プログラムの公開前を狙う攻撃(ゼロデイ攻撃)	2022年	3年連続3回目	6	○

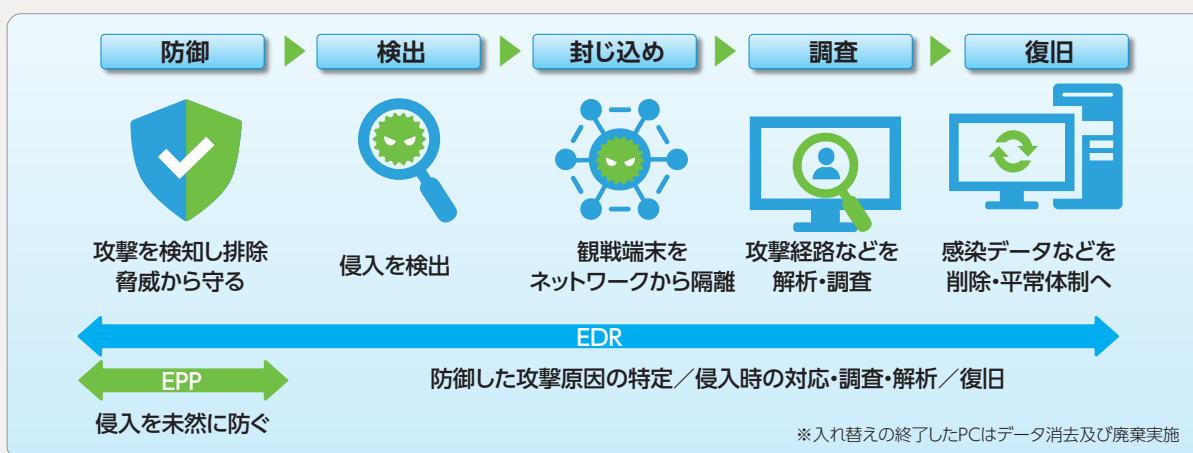
参照元: 情報処理推進機構「情報セキュリティ10大脅威 2024」



サービスイメージ



従来のウィルス対策とSophosEDRの機能について



セキュアPCレンタルサービスによるセキュリティ対策

	ウィルス対策	付属EDR	備 考
管理コンソール	☑	☑	クラウド管理プラットフォーム
マルウェア保護機能	☑	☑	パターンファイル対策、HIPS、WEB制御、周辺デバイス制御、アプリ制御など
次世代型保護機能		☑	AIディープラーニング(パターンレス対策)、ソフト・ハードウェア脆弱性攻撃防止機能など
ランサムウェア対策		☑	アンチランサムウェアのCRYPTOGUARD機能により、不正な暗号化をブロックし、データを自動復元
EDR機能		☑	脅威ハンティング、ガイド付き調査機能、SOPHOSLADS脅威インテリジェンス、LIVE DISCOVER、LIVERESPONSE
MDR・SOCサービス		☑	専門家による監視＆レポート

※MDR(Managed Detection and Response): マルウェア検知から解析、インシデントの初動対応まで、EDRの各種機能および運用サービスを提供するマネージドサービスです。

※EDR(Endpoint Detection and Response): ユーザーが利用するパソコンやサーバー (エンドポイント) における不審な挙動を検知し、迅速な対応を支援するセキュリティソリューションです。

※EDRはSophos Intercept X Advanced with XDRを採用。
Sophosはイギリス オックスフォードの大手セキュリティベンダーです。

代理店 (お問い合わせ先)

 株式会社 アイネステクノロジーズ